



ユトリエニュース

2024
10月号
NO.155

記念日カレンダー

これ知ってる?

めちゃ旨レシピ

季節の話題

知っ得?知っ得!

最近の太田建設

2024年10月・第155号



記念日カレンダー

10月10日 ～ 缶詰の日 ～



10月10日は「缶詰の日」。公益社団法人日本缶詰びん詰レトルト食品協会（1927（昭和2）年設立）が、創立60周年となる1987（昭和62）年に制定しました。

日本で初めて缶詰が作られたのは、1871（明治4）年の長崎。外国語学校「広運館」のフランス人教師が缶詰を持ち込んでいたのを見て、松田雅典が教わって作ったいわしの油漬缶詰でした。

その後、本格的に産業化され、日本初の缶詰工場「北海道開拓使石狩缶詰所」が誕生したのが1877年10月10日。さけの缶詰工場でした。

遡ること約70年、1804年に、フランス人のニコラ・アベールが「缶やガラス瓶の中に、食物を入れて密封し加熱殺菌して保存する」という缶詰の基となる原理を発明し、皇帝ナポレオンから賞金が与えられました。アベールの作った瓶詰は、当時、ヨーロッパ各国へ戦線を広げていたフランス軍の士気を上げるのに役立ったそうです。

現代のようなブリキ缶の缶詰は、1810年のイギリスで発明され、さらに缶詰の技術を応用したレトルト食品へと発展します。レトルト食品は、宇宙計画の食料として利用するなど、特別食や軍用食としての研究がアメリカで進み、1969年に打ち上げられた月面探査船アポロ11号に、当時の技術の最高峰としてベーコンやチーズ、牛肉といったものが積み込まれた。

缶詰の最大のメリットは、「常温で長期保存が可能」なところ。日常的な時短食材として、さらには災害時などの備蓄食・非常食に適しており、私たちの生活に密接なものとなっています。

秋冬の風物詩、焼き芋。アルミ箔で包んださつまいもを焚火の中に入れて、ほくほくで熱々の焼き芋を食べた思い出のある方もいらっしゃるのではないでしょうか。

アルミ箔の表裏

さて、アルミ箔は、光沢のある面と光沢のない面、どちらが表でどちらが裏でしょうか？
答えは「表裏はない」です。

これ知ってる？

製造工程で、2枚のアルミ箔を重ねてローラーとローラーで挟んで伸ばしていくため、ローラーに接している面はピカピカと光沢があり、アルミの重なっている面は光沢のない状態となります。見た目が違うだけで、材質も機能も全く変わらないため、例えば、食材を包む時には、（光沢面の方が食材がくっつきにくいということが状況によっては多少あるかもしれませんが）どちらの面を内側にしても機能は変わりません。

メーカーによって配分は異なりますが、アルミ箔はアルミニウムまたは合成アルミニウムなどの金属でできています。水蒸気を遮断し保つ性質があり、旨味が閉じ込められます。耐熱温度は300～600℃（某大手メーカーは660℃）。



Panasonic Builders Group | パナソニックビルダーズグループ

ユトリエホーム

ユトリエホーム

（太田建設株式会社 テクノ事業部） メール: techno@yutoriehome.jp

フリーダイヤル **0120-318-093** www.yutoriehome.jp

【本社】〒277-0861 柏市高田1313-4 TEL.04-7143-0506 FAX.04-7144-3345

太田建設はZEHビルダーです。



千葉県誕生
150周年



チーバくん

めちゃ旨レシピ

手軽に美味しいおやつ
～アップルクランブル～



熱々にバニラ
アイスを添えると
よりリッチな味わ
いで美味しい！



《材料》	4人分	
りんご	・・・2個	
バター	・・・10g	
シナモン	・・・小さじ1/2	
クランブル用	砂糖	・・・50g
	バター	・・・50g
	小麦粉	・・・50g

1. オーブンを180℃にセットする。

～クランブルを作る～

バターを包丁で小さく切る（冷たくしたバターで）。ボールに、小麦粉、砂糖を入れて混ぜて、バターを入れる。バターの表面に粉をまぶしながら、指で潰しては粉をまぶし、ほろほろした状態にする。冷蔵庫で冷やす。

2. りんご：ヘタと種を除いて、2mm程度の輪切り。

3. 耐熱皿にりんごを敷きながら、途中薄くスライスしたバター（10g）を少しずつ均等に置いて、シナモンを振り、りんごでサンドするように交互に置いていく。

4. 3の上に、1のクランブルを敷き詰め、180℃のオーブンで20～30分程度焼く。大きなスプーンで、盛り付ける。

《番外編》りんごの下に敷くと美味しい！
～カスタードクリームの作り方～

卵1個、砂糖30gを泡だて器で白っぽくもったりするまでかき混ぜ、薄力粉10gをさっくり混ぜる（粉気が残るぐらいでよい。）。沸騰寸前の牛乳150ccを少しずつたまにならないように混ぜたら、鍋に移し（この時に漉すとなめらかな仕上がりに）、中火でもったりするまで、木べらで、焦げないように鍋底から素早く何度も混ぜる。艶が出たらできあがり。

★りんごは、酸味が好きな方は紅玉、甘味が好きな方はシナノゴールドなどがオススメ。

季節の話題

旬の話題 ～入浴中の水分不足～

当社会長の太田が、つい先日、指宿温泉の砂風呂に入ったまま、動けなくなったという。幸い、すぐに快復して、旅行を続行できた。原因は、水分不足だ。

急に気温が下がり、同時に水分を摂らずに過ごしてしまう方も多いのではないだろうか。1日の体内からの水分蒸発は1000mlといわれる。

お風呂やプールなどは水の中に入っているため汗をかいていることを認識しにくい、相当な汗をかいているし、はく息や、皮膚からも体内の水分が蒸発している。

予防としては、お風呂に入る前に水分をとる、お風呂に入る前かけ湯などをして体の負担を減らす（特にサウナや高温のお風呂に入る時は体の負担が大きい）、入浴後も水分をとる、など。

もしのぼせてしまったら、足先と頭から冷やしていき、ゆっくりと水分を補給する、などの対策を、早急にとることが大切だ。

人間の身体は、成人男性は60%、成人女性は50%が水分でできていて、2%の水分が失われれば、水分不足で運動能力の低下が始まるそうだ。

因みにアルコールなどの利尿作用のある飲み物は、水分が尿として排出されるため、水分補給とは逆の水分不足となるため、より注意が必要だ。



芸術の秋です。印象派を代表するクロード・モネの特別展「モネ 睡蓮のとき」が東京都上野の国立西洋美術館で10月5日から始まる（2025年2月11日まで）など、各美術館も様々な企画を楽しむことができます。

日本では印象派やモネをテーマとする美術展は、各地で年に複数回、開催されるほどの人気テーマです。

印象派とは？

モネ、ルノワールなどを中心とする芸術運動

印象派、印象主義とは、19世紀後半に芸術の中心地フランス パリで活動していたモネやルノワールなどの画家らによる芸術運動。1874年に30名の印象派画家たちによる、印象派単独のグループ展として、第1回印象派展を開いたことに始まる。



「印象」を描く

空間と時間による光の質の変化の描写や、風景や人物など、目に見えるものの「印象」を描くのが特徴。

ひしよく

「筆触分割」という技法

パレット上で絵具を混ぜて色を作っていたものを、キャンバス上に短い筆さばきで絵具を置いていき、全体を見た時にまとまった効果を生み出す、という技術。「混ぜると発色が悪くなる」という絵具の特性を避け、光の繊細な表現を追求した。

屋外制作／外光派

屋外で制作し、自然光の色彩変化などを表現した。それ以前は、絵具の持ち歩きが難しく、屋外ではデッサンなど簡単なもののみで、色付けは屋内で行っていた。

19世紀中頃は写実主義が中心

19世紀中頃、つまり印象派の初期は、ドーミエ、クールベ、コロー、マネなどの画家が率いる写実主義（リアリズム）絵画が中心だった。「現実をあるがままに再現する」、現実的な日常を、客観的に描こうとする様式だ。女性像や肖像画などの人物画が主で、旧約聖書や神話に沿ったテーマが多く、「理想」を写実的に描きだす様式。画家の個性やオリジナリティよりも、掟や固定された技法にこだわった時代だ。

※コロー、マネなど農村などの風景を描いた画家は「自然主義」として区別されることがある。

海を越えたアメリカでの成功

印象派は登場当初、芸術家たちのパトロン役になっていた国家芸術アカデミーに評価されず、展覧会も人気がなく、絵も売れなかった。一方で、1870年代のアメリカは、世界最大の工業国に成長し、鉄道、石油、鉄鋼などの分野で大資本家（カーネギーやロックフェラー）が生まれ、メトロポリタン美術館をはじめとする美術館が建設されたりと文化に意識がいくようになった時代。印象派の絵画に白羽の矢があたり、多くの絵が海を渡ることとなった。

印象派の音楽と文学

印象派絵画の発展をうけて、音楽や文学の分野でも様式を模倣した「印象主義音楽」や「印象主義文学」が生まれた。

「印象派」という言葉は、皮肉的

印象派の運動の名前はクロード・モネの作品『印象・日の出』に由来する。パリの風刺新聞『ル・シャリヴァリ』で、批評家ルイ・ルロワが、『印象・日の出』を記事の中で皮肉ったことがきっかけとなり、「印象派」という言葉が生まれた。

印象派の作曲家といえば、ドビュッシーが代表的だが、本人は「印象派」と言われることを嫌い、「印象主義とは全く別のものを作ろうとしている」と述べている。

クロード・モネ (Claude Monet) : 1840~1926年/フランス

ピエール＝オーギュスト・ルノワール (Pierre-Auguste Renoir) : 1841~1919年 /フランス

オノレ＝ヴィクトラン・ドーミエ (Honoré-Victorin Daumie) : 1808~1879年/フランス

ギュスターヴ・クールベ (Gustave Courbet) : 1819~1877年/フランス

ジャン＝バティスト・カミーユ・コロー (Jean-Baptiste Camille Corot) : 1796~1875/フランス /バルビゾン派

エドゥアール・マネ (Édouard Manet) : 1832~1883年/フランス

クロード・アシル・ドビュッシー (Claude Achille Debussy) : 1862~1918年/フランス

最近の太田建設

太田建設の動向、施工現場の状況などを紹介します。

Pick Up! マンションリフォーム ～ 壁とライトだけでも大きな変化 ～

勝どきにあるマンションのリフォームを行いました。施工内容は、特別なことはありませんが、素材選びでこれだけの変化が生まれます。

玄関と廊下

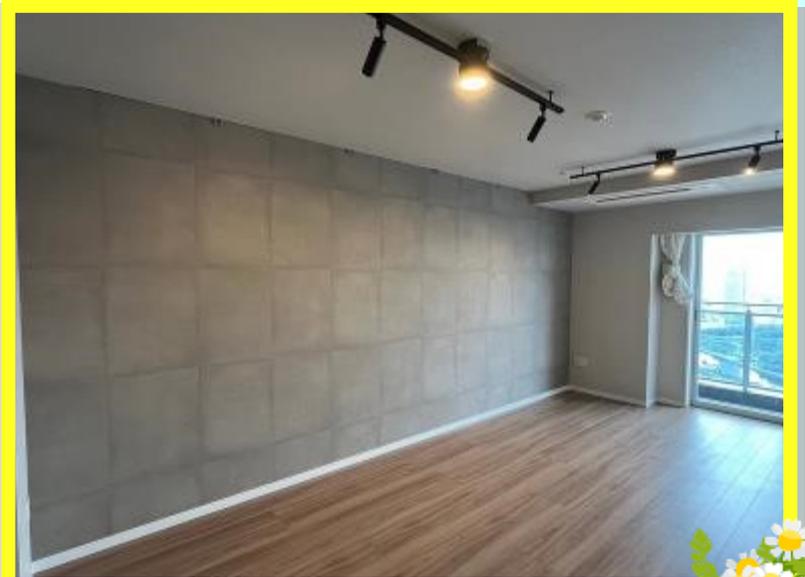
壁紙貼替え >>クロスからエコカラット（タイル）に変えたことで、高級感と立体感のある空間に生まれ変わりました。

姿見鏡を追加 >>広さは同じはずなのに、空間が広く感じる鏡マジック。

リビング

壁紙貼替 >>打ちっぱなしコンクリート風の壁紙に。

照明をスポットライトに >>舞台のような特別な空間に様変わり。



代表取締役社長
太田 享

「暑さ寒さも彼岸まで」とはよくいったもので、蒸し暑さは残るものの、ストンと気温が下がりました。待ちに待っていたはずですが、急すぎて身体的にも感覚的にも、切替えが難しいものですね。

10月は節目の月です。年度で見れば9月末日に上半期が終わり、後半戦へと入りました。暦では、秋分の日（9月23日）を過ぎ、秋が深まり冬に向かう季節です。あと3ヶ月もすれば新しい年を迎えます。

太田建設としては、後半戦も気を抜くことなく、邁進してまいります。季節の変わり目、皆さま、くれぐれもご自愛ください。